

なんとポイント制度



NANTOくんピンク

目的

地域課題の解決を目的とする活動にポイントを付与し、継続的に地域に関わる機会の創出し、地域への関心や理解を深めることで、地域の活性化に寄与することを目的とします。

対象

市民 ・ 応援市民
(LINE@に友だち登録をした方)

ポイントカード

LINE@のショップカード機能によりスマホ内に
ポイントカードを格納



ポイントカードイメージ (LINE@ショップカード機能)

※取得方法は、ポイント対象事業の実施箇所でQRコードを読み込む
ことで自動取得 (LINE@の友だち登録もあわせて必要)

⇒ポイントが付与される会場で即時取得可能 (申請不要！！)

※10ポイント取得すると、特典チケットが表示され、新しいポイント
カードが自動付与されます。

LINE@ (ラインアット)とは、ビジネス向けのLINEアカウントで、一般のLINEユーザーへの情報発信やコミュニケーションに活用できます。

※「LINE」はプライベートで1対1のやり取りに特化したコミュニケーションです。

※「LINE@」は、ビジネス目的で1(ポイント管理者:市)対多数(ポイントユーザー)のやり取りに特化したコミュニケーションです。

ポイントユーザーは、「LINE」アプリがインストールされていれば、その他のアプリなどをインストールする必要はありません。



ポイントの貯め方

ポイント対象事業に参加し、そこに設置されたQRコードを読み込むことでポイントを取得できます。



CAUTION

複数の事業の参加しても、ポイントは1日1回の付与になります。

QRコードイメージ(対象事業の会場に設置)

- ※ポイント対象事業に参加する際に必要なもの
 - LINE@なんとポイントのアカウントと友だち登録ができるスマートフォン、タブレットなどの端末
 - 会場で友だち登録することもできます。

ポイントが貯められる事業

市が実施する事業

市が実施主体となる、地域課題の解決に資する事業（報酬等が得られるものは除く。）
（事業例）

- 防災訓練、防災フェア
- アンケートの窓口持参
- 健康増進、介護予防に関する事業（ヘルスボランティア、子育てサポーターなど）
- 子ども、青少年の健全育成に関する事業（読み聞かせボランティアなど）
- 市が主催する地域課題を解決に資する事業（やっとなるところ発表会など）
- 市が主催する会議への参加（出前市長室、まちづくり会議など）

【ポイント数】 1ポイント



大学連携事業

地域課題の解決を目的として、地域又は市が大学と連携し、地域課題を解決する事業（委託料、報酬等の対価が支払われている事業を除く）

（事業例）

- ゼミ、サークル活動として行われる現地調査、課題解決事業への参加
- 地域課題の解決に資する研究成果の発表（地域との成果の共有）
- 地域イベントへの参加、ボランティアとしての参加 など

【ポイント数】 2ポイント



民間団体が実施する事業

市以外が実施主体となる、地域課題の解決に資する事業（謝礼等の対価が得られるものは除く。）

（事業例）

- 地域団体が主催するイベントへの参加者
（富山国際大学サテライト講座、観光ガイド養成講座、コーリャク隊など）
- 地域団体が主催するイベントへのボランティア参加者
（トレイルラン運営スタッフ、利賀サマーフェスティバル運営スタッフ、清掃活動など）
- 広く参加者を募集する地域行事への参加者
（お祭りの世話方としての参加など）

【ポイント数】 2ポイント



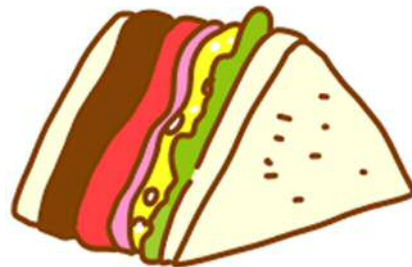
ポイントの使い方

市内のお店などで商品、特産品と交換

- ・ポイントを10ポイント以上を貯めると、市内のお店で商品やサービスなどと交換することができます。
- ・交換商品はポイント数に応じて選択することができます。

※ポイントカードの有効期限は最初にポイントを取得した日から1年間です。

※商品と交換する際は、市役所窓口で交換券の受け取る必要があります。



ポイント利用方法

②市役所の交換窓口へ



①10ポイント以上の
ポイントが貯まったら、
スマホを持って..

③ポイントを確認し、お店で商品やサービスと交換できる交換券を発行します。
(交換窓口)市役所 地方創生推進課

④交換券を持ってお店へ



⑤商品と交換完了！！

